



第 267 号(令和4年(2022 年)7月1日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

焼岳に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を継続

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/310.html

御嶽山の噴火警戒レベルが 2 から 1（活火山であることに留意）に引き下げられました

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/312.html

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

6 月 4 週は、行方不明を含む、4 件の遭難が発生しました。

いずれも、単独行動中に道に迷ったり、何らかのアクシデントにより行方不明となっています。

先々週に続き、山菜採りによる遭難も発生しています。山菜採りに行かれる方は、単独入山と単独行動は控え、山菜ばかりに気を取られることなく、急斜面には入り込まない、自分の居場所と同行者の位置をこまめに確認するなど、遭難のリスクを減らす行動を心掛けましょう。

遭難は、誰にでも起こり得ます。「急な天候不良で視界不良になる」、「木の根や石につまずく」、「急斜面で滑落する」、「疲労により集中力が低下し道を誤る」等のリスクを予測することが、万が一の際に自分自身の身を守ることにつながります。

「自分も遭難するかもしれない」との危機意識を持ち、計画段階から無事に下山するまで気を抜くことのないように安全登山を心掛けましょう。

県内各地では、気温が高い日が続いています。晴れていても急な天候の変化により、集中豪雨や雷雨になる場合があります。

行動中はこまめに水分・塩分を補給し、熱中症予防をするとともに、日帰り登山や山菜採りであっても、雨具、防寒着、非常食・飲料、携帯電話予備バッテリーは必ず携行しましょう。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
6 月 22 日	下高井郡山ノ内町地籍山林内	55	男	道迷い	無事救出	単独で山菜採り中、道に迷い、行動不能

22 日、下高井郡山ノ内町の山林において、タケノコ採りをしていた男性(55 歳)が道に迷って行動不能となり、志賀高原地区山岳遭難防止対策協会山岳遭難救助隊員、中野警察署員が捜索を行い、男性を救助しました。

6月22日	下水内郡栄村 地籍山林内	87	女	不明	行方不明	2人パーティで別々に 山菜採り 中、行方不明
22日、下水内郡栄村の県道沿いにおいて、家族とタケノコ採りをしていた女性(87歳)が、待ち合わせ場所に戻らず、行方不明となっており、捜索を予定しています。						
6月25日	長野市松代町 地籍鞍骨山	55	男	道迷い	無事救出	単独 で鞍骨山から下山中、道に迷い、行動不能
25日、単独で鞍骨山に入山した男性(55歳)が、下山中に道に迷い、行動不能になる遭難が発生し、長野南警察署員が出動して発見し、同行下山しました。						
6月26日	北アルプス 針ノ木岳	73	男	不明	行方不明	単独 で針ノ木岳に登山中、行方不明
26日、北アルプス針ノ木岳に単独で入山した男性(73歳)が、下山せず行方不明となる山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊が捜索しています。						

令和4年(2022年)中の山岳遭難発生状況(令和4年(2022年)1月1日～6月26日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和4年(2022年)	91	14	3	42	43	102	59
内)単独登山	33	5	2	9	17	33	16
内)山菜採り	9	1	1	1	6	9	3
令和3年(2021年)	71	15	0	31	36	82	46
前年同期比	+20	-1	+3	+11	+7	+20	+13
内)単独登山	+5	-3	+2	+4	+2	+5	+3
内)山菜採り	+5	-1	+1	+1	+4	+5	+1

■山域別発生状況(令和4年(2022年)1月1日～6月26日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	3	3.3%	0	0	3	0	3
	後立山	14	15.4%	3	1	6	7	17
	その他	10	11.0%	2	1	2	6	11
	計	27	29.7%	5	2	11	13	31
中央アルプス	9	9.9%	2	0	3	4	9	
南アルプス	1	1.1%	0	0	0	1	1	
八ヶ岳連峰	20	22.0%	3	0	15	5	23	
その他の山岳	34	37.4%	4	1	13	20	38	
計	91		14	3	42	43	102	

■態様別発生状況(令和4年(2022年)1月1日～6月26日)

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	33	36.3%	8	0	26	0	34
転倒	9	9.9%	0	0	9	0	9
病気	3	3.3%	2	0	0	1	3
道迷い	23	25.3%	0	0	0	30	30
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	4	4.4%	2	0	2	0	4
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	4	4.4%	1	0	0	5	6
不明・他	15	16.5%	1	3	5	7	16
計	91		14	3	42	43	102

■男女別・年齢別比率(令和4年(2022年)1月1日～6月26日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		比率	死者	不明	負傷	無事		計	比率
19歳以下	0	0	2	0	2	17 24.3%	0	0	0	0	0	8 25.0%	2	25 24.5%
20代	1	0	1	7	9		0	0	1	3	4		13	
30代	0	0	1	5	6		1	0	2	1	4		10	
40代	1	0	7	6	14	27 38.6%	0	0	4	0	4	15 46.9%	18	42 41.2%
50代	2	0	6	5	13		2	0	5	4	11		24	
60代	3	0	6	7	16	26 37.1%	0	0	3	0	3	9 28.1%	19	35 34.3%
70以上	2	2	2	4	10		2	1	2	1	6		16	
計	9	2	25	34	70		5	1	17	9	32		102	
比率	68.6%						31.4%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。